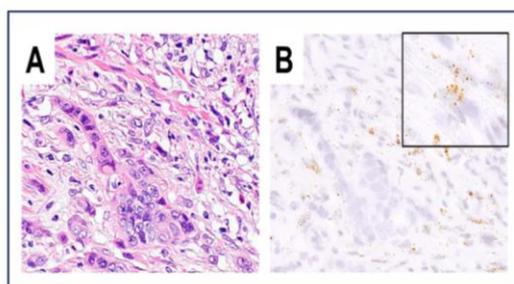


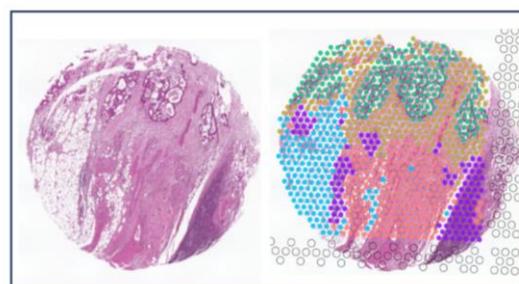
研究紹介（病理）

私たちは消化器癌を中心に、癌幹細胞や癌微小環境に関する研究を実施しています。病理学的解析にはじまり、免疫組織化学や RNA *in situ* hybridization 等を駆使した解析を実施しています。また近年はトランスクリプトームデータを用いた *in silico* 解析によるターゲット探索、DNA メチル化解析、さらには空間トランスクリプトーム技術に至るまで、多種多様な手法を用いて研究を展開しています。私たちは病理医、臨床医、臨床検査技師がチームを組み、それぞれ異なる専門性を活かし総合的な研究アプローチを実践しています。

- 消化器癌における癌幹細胞マーカーの発現解析
- 消化器癌における癌微小環境の腫瘍免疫状態の予測やサイトカインの発現解析
- Colitic cancer に関する病理学的解析、分子生物学的解析



A; HE, B; RNA *in situ* hybridization



空間トランスクリプトームによるCluster解析